

「言わなくてもわかるよね、普通。」

こんな言葉、言ったり言われたりしたことはありませんか？

お互いの気持ちや置かれている状況は言葉にして伝えないとわからないし、
教えてもらわないとわかりません。

またその伝え方もどちらかの気持ちや状況に偏ってしまったりは
いいコミュニケーションは生まれません。

本研修では、バウンダリーについて学びながら、お互いの価値観を尊重し、
よりよい人間関係を築くためにできることを一緒に考えたいと思います。

参加費無料

要事前申込

定員 40 名

『遺された方にどう関わるか』 バウンダリー（心の境界線）とアサーション ～自分も相手も大事にするコミュニケーション～

2023年

8月11日 金祝

13時30分～16時30分

会場

主婦会館プラザエフ 4F（シャトレ）

JR 四ツ谷駅 麹町口から徒歩 1分
東京メトロ 四ツ谷駅から徒歩 3分



対象

遺族支援に関わっている方、遺族支援
に関心がある方

講師 相澤 治

一般財団法人あしなが育英会心のケア事業部

2011年9月より遺児支援に関わる活動を開始。
各地で開催されるグリーフプログラムのディレクター
の他、研修や講演の講師など、死別を体験した子ども
とその保護者を対象としたグリーフサポートに取り組む。
この他、社会的養護に関する活動や、子ども・
若者のメンタルヘルスリテラシー教育、依存症予防教育
に関する活動にも参加。
2019年より現職。

申込方法

<https://forms.gle/RmzHATn5SLxw2Tno7>



お問合せ

<https://izoku-center.or.jp/contact/>